

# 西学園だより

雲南市立認定こども園西こども園  
雲南市立西小学校

【文責 表面 梅木 裏面 小田】

## お世話になった6年生へ感謝の気持ちを

3月4日(金)に6年生を送る会を行いました。今年は、いつものように体育館に集まってする形でなく、ビデオにまとめて各教室で見る形となりました。

6年生は、西小学校のために、全校のみんなのために、この一年間学校のリーダーとして取り組んできました。毎日行う委員会活動、縦割り班で



各学年のメッセージを見る6年生

の活動、運動会などの学校行事、みんなの先頭に立って引っ張ったり、良いお手本を見せたりと、一年間大活躍でした。その6年生に向けて各学年が、「おめでとう」「ありがとう」の気持ちを込めて、歌、踊り、劇にして目に見える形に表して伝えました。「おめでとう」「ありがとう」という言葉がでるたびに6年生の頑張りを改めて感じました。直接会って「ありがとう」の気持ちを伝えられればいいことはなかったのですが、画面を通しててもその気持ちは十分に伝わったと思います。



6年生に向けて作られた壁面掲示

## 今年度を振り返って

令和3年度も終ろうとしています。今年度もコロナ禍の中で制限されることが多い間の一年でした。保護者や地域のみなさまには、ご心配をおかけしますとともに、ご協力をいただきました。ありがとうございました。

学校では、学校評価という形で、児童や保護者のみなさまにアンケート等の協力をいただきながら今年度を振り返りました。今後、学校評議員のみなさまにも意見をいただきながら、来年度に向けての取組を検討していきたいと考えています。来年度も引き続き、よろしくお願いいたします。

### 【今年度の振り返りと来年度への課題】

#### <みがき合い、学び合う子>

- ・本校では、以前からコウノトリ学習を中心としたふるさと教育に力を入れてきました。調査でも地域のことを良くするために考えたことがあると回答する児童の割合が全国や県平均を上回りました。そこで、コウノトリ学習と各教科を関連させ、例えば、調べたことを分析したり、文章やレポートなどにまとめたりするよう力につながるように学習を展開していきたいと考えています。
- ・家庭学習については、まだ習慣化には十分にいたっていないことが分かりました。一人一台タブレットPCの活用を含めて工夫していきたいと考えています。

#### <自分もふるさと大切にする子>

- ・挨拶については、昨年度からの課題がありました。以前学校便りで会釈のことを紹介したように、学校内では、自然に挨拶をする姿勢が定着しました。来年度は、保護者や地域のみなさまにご協力をいただきながら、学校外(通学や家庭生活など)でも、同じようにできるように力を入れたいと考えています。
- ・友達を大切にしているという質問に対しても肯定的な答えの割合が児童、保護者、教職員とも90%以上でした。しかし、数パーセントでもできていないという実態も分かりました。学校では、引き続き一人一人の児童の心に添いながらきめ細かに指導していきたいと考えています。

#### <元気で健やかな子>

- ・前回の学園だよりでお知らせしたように、一人一台タブレットの使用に合わせ、児童のメディアとの関わりも変化します。来年度に向け、メディアとの関わりを一つの視点に、児童の生活や生活リズムについて、学校・家庭・地域で改めて考えていきたいと考えています。